

目的・背景

- ・本市では、一人暮らし高齢者、高齢者のみの世帯の増加や地域コミュニティの希薄化、孤独死などの課題に対して、見守りを目的とした「ふれあい訪問給食サービス」や「ふれあい安心電話サービス」を実施している。
- ・現行のサービスにおいては家族等がリアルタイムで生活状況等を見守りすることはできない。
- ・住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、高齢者の異変に、できるだけ早く気づく支援が必要。

事業概要

事業内容

- ・IoTを活用した乾電池型センサーで、家電利用を通じて高齢者の生活リズムを見守るサービス。見守る家族等のスマートフォンアプリに、使用状況がグラフで示される他、一定期間未使用の場合は、アラートが通知される。
- ・実証事業では、見守り電池に、専用通信機、汎用テレビリモコン、センサーライト、熱中症計等を高齢者に一式貸出し、約半年間使用。
- ・高齢者及び家族へのアンケートにて事業評価。

対象者 65歳以上のひとり暮らしまたは65歳以上のみの世帯に属する人

費用 実証期間中は初期費用および月額利用料ともに無料

事業者 ノバルス株式会社(東京都千代田区)

※実証事業は、広島県の「The Meet（市町が課題を出し、スタートアップ企業とマッチングし、連携して課題解決に取り組む事業）」での提案をもとに実施。

今後の展望

- ・10月までの実証結果を分析し、効果や課題を整理した上で、来年度以降の予算化を検討。
- ・見守りに加えて、電池の使用状況から得られる生活リズムの変化を活用し、早期の健康異変の兆候を察知して、介護予防や医療機関との連携支援に活かす。

実施主体 三原市

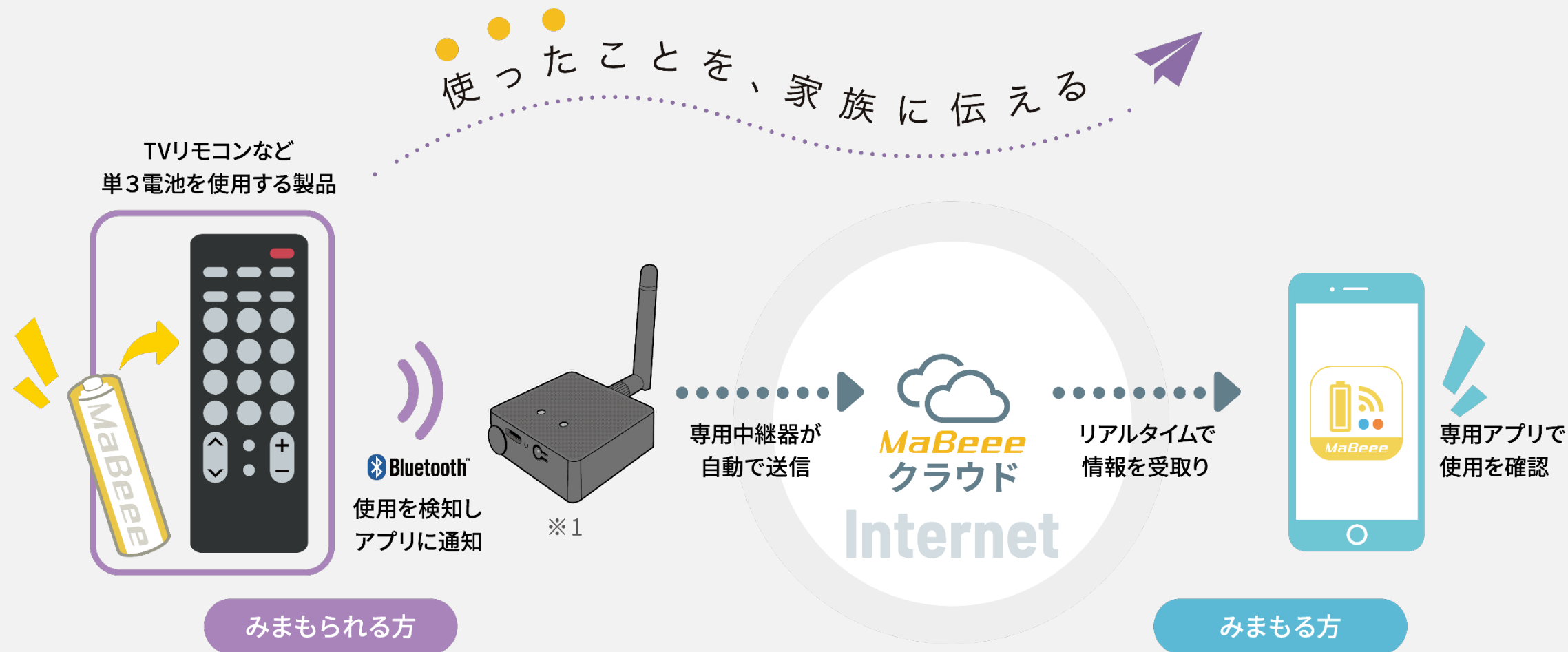
実施場所 三原市内

活用技術 IoT

支援事業



✓ 家庭で使い慣れた家電をそのまま使用でき、監視されるストレスがありません



TV リモコンなど、単3電池を使用する家電に入れた「みまもり電池」が、
家電のご使用を検知し、インターネットを通じて、ご家族の「みまもりアプリ」に無事を知らせます。

※1 電源をコンセントにさすだけですぐにご利用いただけます(特別な設定は不要です)